

音登夢



木村 直子
(Vn.)

1998年、ヴァイオリンの木村直子、チェロの木村政雄によって結成。二人とも京都市立芸術大学卒業、ウィーン留学の後、長く京都フィルハーモニー室内合奏団のメンバーを勤めた。音登夢とは二人の間の男子2人の名前「音登(おと)」と「登夢(とむ)」から、俳優の常田富士男さんが提案して命名された。

2005年5月、第5回大阪国際室内楽コンクールフェスタ部門でファイナリスト賞受賞。

タンゴの世界にも造詣が深い。

2012年から 岩手県陸前高田廃材から作られたヴァイオリン (Tsunami Violine) を使って千の音色でつなぐ絆コンサートを開催中。



木村 政雄
(Vc.)

南木 優子 (Pf.)

大阪音楽大学ピアノ専攻卒業。在学中より演奏活動を始め、卒業後定期的にリサイタルを開催。雑誌「ショパン」の「新鋭ピアニスト」として紹介される。楽譜初見を得意とし、録音、コンクール伴奏や室内楽の分野でも活躍。ラジオ、TV、新聞社主催リサイタル等に出演。

2013年ピアノDuoを結成し、バレエや朗読、絵画とのコラボで物語性のある美しいコンサートを目指し活動中。ピンクリボンコンサート、震災チャリティーコンサート等にも積極的に参加。



星野 俊路 (Bn.)

19歳の時に運命的にバンドネオンを始め、元オルケスタティピカ東京の岡本昭氏、岡崎恵二氏にタンゴの基礎を学ぶ。アストロリコ門奈紀生氏に師事する。その後、オルケスタアストロリコ、アストロリコ6重奏のメンバーとして活躍。現在では、ピアニスト吉岡凜をリーダーとした「タンゴ・コケータ」や、上田裕司氏の「タンゴ・ガルーファ」そして、自身プロデュースによるクラシックギターとのデュオ「タンゴ・グレリオ」など、様々なバンド形態でタンゴの魅力を伝えるべく活躍中。

のべおか風と土の学校 これからの予定

- 8/18(火)~8/23(日)
わくわく！子どもキャンプ
- 11/14(土)~11/15(日) 人形劇まつり2026